



スマイシアHD株式会社 代表取締役会長  
アサヒグローバルホーム(株) 取締役会長  
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長  
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長  
文/久保川 議道  
text:Yoshimichi Kubokawa

# 『人生最高の30年を過ごす…。』

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くぼかわよしみち.com』



毎月  
20日  
更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

黄金のセカンドライフで『人生最高の30年を過ごすゴールドエイジ』。私も73歳になりましたので、どういう訳か分かりませんが、この言葉が心にグサッと刺さります。

これは役員さん達とどんなゴールドエイジにしようかと、何日間か考えた時に出た言葉でした。人生の最期を過ごすではありませんし、10年ではなく30年もありますし、人生最低ではなく、最高の『黄金のセカンドライフ』なのです。もうこれ以上の言葉はありません。私達お世話する側の人達にとつても、夢のある楽しい幸せな言葉ではないでしょうか。本当にそんな人生を入居者様に過ごしていただければ、私達にとつても人生最高の仕事をさせていただくことなのです。実現したいものです。

歳をとると体のあちこちが思うように動きませんし、持病のようなものも1つ2つと出てきます。それは若い時の体と違いますからつい不満が出てしまつて嫌な気持ちになります。私も同じです。しかしそれでも『人生最高の30年』にしなければなりません。そして誰でもが初めて経験することばかりの30年ですから、皆様が初体験です。不安なことばかりなのです。

さてどうすれば『人生最高の30年』になるのでしょうか。

ひとつヒントがあります。それは今ゴールドエイジは新規開設も含めて約2,500戸の住宅として運営されていて、2,000人の高齢者が住んで生活されています。そしてこれがびっくりするポイントなのですが、2,000人の入居された皆様の全員がゴールドエイジに入りたいと思つて入居された人は一人も居ないのです。ご家族ではお世話できないたくさんの理由と、ご本人の病気や介護やリハビリなどの必要性と、そしてお人では生活できないたくさんの理由があつて入居されています。はっきり言つてゴールドエイジに入りたいと思つて入居した人は一人も居ないのです。

しかしさて、嫌だけど入居したのにしばらくすると、理由はわからないけどだんだん楽しくなつてきます。そして年代が同じですから、気の合う友達も2・3人でできて、もつと楽しくなつて、ヘルパーさんや館長さんが何でも優しく接してくれますので、もつともつと楽しくなつて、そしてここに入居して良かった良かったと入居者様全員が思つていただけるのがゴールドエイジの生活なのです。(全員ではないかも)

私ですが、今後も努力いたします) 一番の幸せだとは考えていません。学生時代私は高校・大学の7年間を学生寮で生活しましたが、あんなに楽しい生活はありませんでした。家に居る時よりずっと楽しかった思い出があります。そしてまた祖母を自宅で介護していて、あんなに苦しくて家庭崩壊のギリギリを体験したことも初めてでした。やはり介護は専門家に任せるべきです。家族がやってはいけません。他人に任せるべきです。家族ではないので仕事が終われば定時で帰宅できますし、スタッフ同士で助け合つて介護することもできます。

ということで『人生最高の30年』とは①家族に甘えて不満を言うより、他人さんの中で少し遠慮しながら仲良く暮らす生活。②何があつても安心できるヘルパーさんや看護師さんがいる生活。③自分の好きなことが自由にできる個室での生活。④体に合せてゆつくりできる生活。⑤我欲でもないの自分の好きなことをする生活。⑥美味しいものを食べる。⑦気の合う友達とお話する。⑧⑨⑩…。私はこれが人生最高の30年の過ごし方だと思えます。いかがでしょうか。

# わくわく 夢

## ニュース【高齢者住宅】

2024

12月

No.215

ゴールドエイジあま

デイサービスと訪問看護サービスが併設

元気な方から医療が必要な方まで幅広く対応します。

